

「みんなで調べる中海流入河川調査」報告書

学 校 名 (団体名)	松江市立竹矢小学校
連 絡 先	TEL:(0852)37-0535 FAX:(0852)37-2814 E-Mail:chikuya-e@city.matsue.ed.jp
調査参加者	参加者：5年生 46名 指導者名：伊藤高教、和田倫寛

その他調査したこと、考えたこと、水質を改善するために行ったこと、感想など
(自由に記載ください。紙面が足りない場合は別の紙にまとめて添付してください)

【取り組んだ学習】 『中海のすてきを探ろう』

- COD パックテスト等による八幡川の水質調査
- 環境政策課の方による出前授業 (中海の自然環境について)
- 中海漁協・戸谷組合長による出前授業 (中海での漁業の昔と今)
- 中海再生プロジェクト・上田さんによる出前授業 (中海での水質改善への取組み)
- 中海再生センター・小倉さん、井上さんによる出前授業 (中海での水質改善への取組み)
- 川の環境についての調べ学習

【学習のまとめとしての取組み】

- ・中海が周辺の住民にとって、あるいは生物にとってどんな湖なのかや、これからの中海や地域がどうなっていきたいか等を学級で話し合い、そのために自分たちにできることを考えた。
- ・学習したことについて、3人程度のグループで模造紙にまとめた。

<具体的な取組み>

- ・水質調査時に行うごみ拾い

【感想】

本校校区は、中海に面していながら、湖岸沿いには工業団地が立地していることで、中海と親しむ機会が少なくなっている子が多い。そこで、総合的な学習の時間において、中海の歴史や、自然環境、地域の在り方や未来について考える学習を行った。その学習と関係づけながら中海流入河川の1つである八幡川の水質調査を行ったことで、主体的に調査に臨めるようにした。

また、様々な立場から中海とつながってこられた方をたくさん招き、それぞれの立場からこれまでや今の中海の様子について、またこれからどんな中海になってほしいかという願いや夢を語っていただいた。

このような学習を通して、中海に対する親しみの気持ちが生まれるとともに、これからの中海に対しての願いや夢が膨らんでいく様子を子どもたちの発言からとらえることができた。また、中海の水質をよりよくするために、そこにつながる川の水質改善が大切だと考える子どもも多く出てきた。その一方で、子どもたちから希望があった湖岸での清掃活動(ごみ拾い)は、湖岸の状況や活動可能な場所までの移動距離等の課題から、今年度は実現することができなかった。年度初めに作成する学習計画に、清掃活動を位置づけるとよいと考える。

とは言え、上記の学習活動を通して子どもたちは、これまで見えていなかった川と湖とのつながりや人と生き物のつながり、あるいは水質改善が実現できた人々が協力し合うことによって生まれる力の大きさを学ぶことができた。この学びを、これからの学習につなげていけるよう支え、今後は実践力を育てていきたい。

みんなで調べる中海流入河川調査 調査結果表

学校(団体)名: 松江市立竹矢小学校

川の名前	八幡川
調査地点名	へっつい橋

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
調査日時	7/5 11:40ごろ	9/15 11:00ごろ	11/10 14:30ごろ		
天候(当日)	晴れ	晴れ	くもり		
天候(前日)	くもり 雨	くもり	くもり		
気温(℃)	38	29	17		
水温(℃)	30	24	15		
COD(mg/l)	8以上	4	4		
透視度(cm)	18	60	31		
その他項目	水位がかなり高い 水面に草が浮いている 流れがほぼない (田への取水のため、調査地点より下流で堰き止められているため)	水位が前回よりも低い	水位がかなり低い		